

御社社名

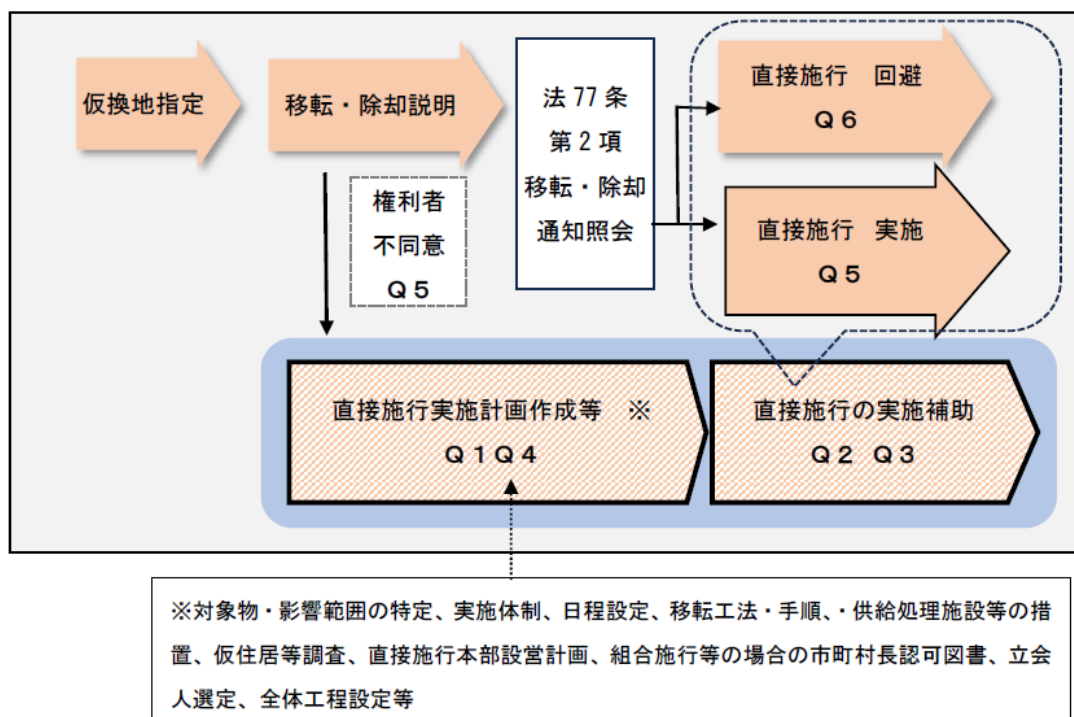
土地区画整理法 77 条各項に基づく建築物等の移転除却に関するアンケート

土地区画整理法 77 条各項に基づき施行者が行った建築物等の移転除却（いわゆる直接施行）についてお伺いします。

以下 差支えない範囲での回答をお願いします。不明な場合、記入を避けたい場合は記入いただかなくて結構です。

なお対象期間は平成 26 年度から令和 5 年度の 10 年間とします。

＜参考＞土地区画整理法第 77 条 直接施行に至る流れと本調査（Q 1～Q6）の対象



Q1：御社は、「直接施行」が予定された案件について、施行者から「直接施行実施計画策定調査」等の準備調査を受託したことがありますか（1 地区に、複数の直接施行案件あればその案件の合計件数を記載してください）

ある （何件くらいありますか _____ 件 ）

無い

Q2：御社は「直接施行」の実施に向けて、施行者から実施を補助する業務を受託したことがありますか（直前で実施が回避された案件を含めて下さい。1 地区に複数件あればその合計件数を記載してください）

ある (何件くらいありますか _____ 件)
無い

Q3 : Q2 の案件のうち、「直接施行」の実施直前で、権利者が合意し直接施行を回避した案件がありますか

ある (何件くらいありますか _____ 件)
無い

Q4 : Q2 の直接施行の対象物件は何でしたか (例えば、A 案件では①建築物のみ対象、B 案件では、①建築物と②その他工作物が対象、C 案件では①建築物とま②その他工作物及び③竹木土石等が対象であれば、①建築物 3, ②その他工作物 2, ③竹木土石は 1 としてください)

① 建築物 _____ 件
② その他工作物 _____ 件
③ 竹木土石等 _____ 件

Q5 : Q2 の直接施行の案件で、権利者が同意できない理由は何だったでしょうか。以下の項目のうち多いと感ずるものに○印をつけて下さい。複数回答していただいて結構です。

(事業への不満)	・ 仮換地に不満	・ 移転補償金に不満
(施行者への不満)	・ 施行者や行政への不満、不信	
(権利者の事情)	・ 相続等が揉めていて決められない	
	・ 権利者とのコミュニケーションがとれない	
(その他に多いと感ずるものがあればご記入下さい)		

Q6 : Q3 の案件について、「直接施行」実施を回避できた理由と思われるものに○印をつけて下さい。その他の回避理由があれば記入して下さい。複数回答していただいて結構です。

・ 親族や有力者など周囲の説得に応じた
・ 反対者が亡くなるなど家庭事情が急変した
・ 直接施行の準備状況を見て本人が諦めた
・ 理由は不明
(その他回避理由をご存じであればご記入下さい。)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。